

教育モデルが

◆同時通訳有り◆

お申込み方法をご参照ください

国境を越える時代を俯瞰する

ー比較教育学の原点にもどるー

日時

2017年6月24日 土
14時45分ー17時20分

場所

東京大学本郷キャンパス
安田講堂



◆プログラム◆

14時45分ー14時55分

開会の挨拶・趣旨説明

恒吉 僚子

(東京大学大学院教育学研究科・教授) (司会)



休憩 16時10分ー16時25分

16時25分ー16時35分

討論者 丸山 英樹

(上智大学グローバル教育センター・准教授)



14時55分ー15時20分

フィンランドの教育モデル

Riitta Vänskä

(Board Member at Invalidisäätiö,
Program Manager, Education Export Finland)



16時35分ー17時20分

全体議論

15時20分ー15時45分

シンガポールの教育モデル

Goh Chor Boon

(Associate Dean, National Institute of Education, Singapore)



15時45分ー16時10分

日本の教育モデル

佐藤 学

(学習院大学文学部・教授)



◆お申込み方法◆ 同時通訳機材は先着 300 名様

●日本比較教育学会員の方は、大会参加申込システムよりお申込下さい。また、通訳機材は別途お申込みの必要があります。詳しくは、日本比較教育学会第53回大会 HP をご覧下さい。

●学会員以外の方は、5月中旬以降、高度化センター HP からお申込み下さい。

<http://www.schoolexcellence.p.u-tokyo.ac.jp/event/1144/>

<共催>

日本比較教育学会

東京大学大学院教育学研究科附属学校教育高度化センター

「日本型21世紀対応教育の国際モデル化に関する国際比較研究ー多面的モデルの構築」
(科研費基盤(A)15H01987、代表:恒吉僚子)プロジェクト